

広報うつのみや^{プラス}

交通未来都市

変わる！広がる！！

宇都宮の公共交通



いよいよ開業！ LRT

8月26日(土)に開業するLRTは、本市の中心を走る公共交通の軸となり、これまでの移動手段に新たにLRTが加わることで、私たちの移動手段の選択肢が広がります。

ますます快適で便利になる本市の公共交通で、もっと気軽にお出掛けを楽しみましょう。

本市の移動手段の例



▲地域内交通



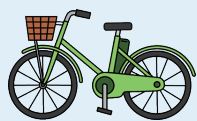
▲路線バス



▲電車



▲自動車



▲自転車



▲電動キックボード

新たに加わる 次世代型路面電車 「LRT」



ハッピー



LRTが開業することによって老若男女問わず誰もが移動しやすい環境が完成するんだよ！

ミヤリー



公共交通が広がると、私たちの暮らしはどんな風になるのかな？
未来の姿を見てみよう！

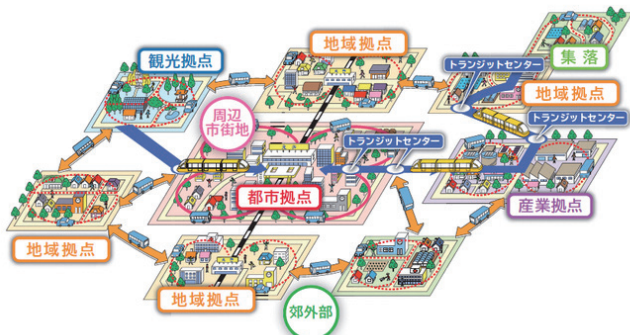
公共交通ネットワークでつながる NCC

NCC (ネットワーク型コンパクトシティ)

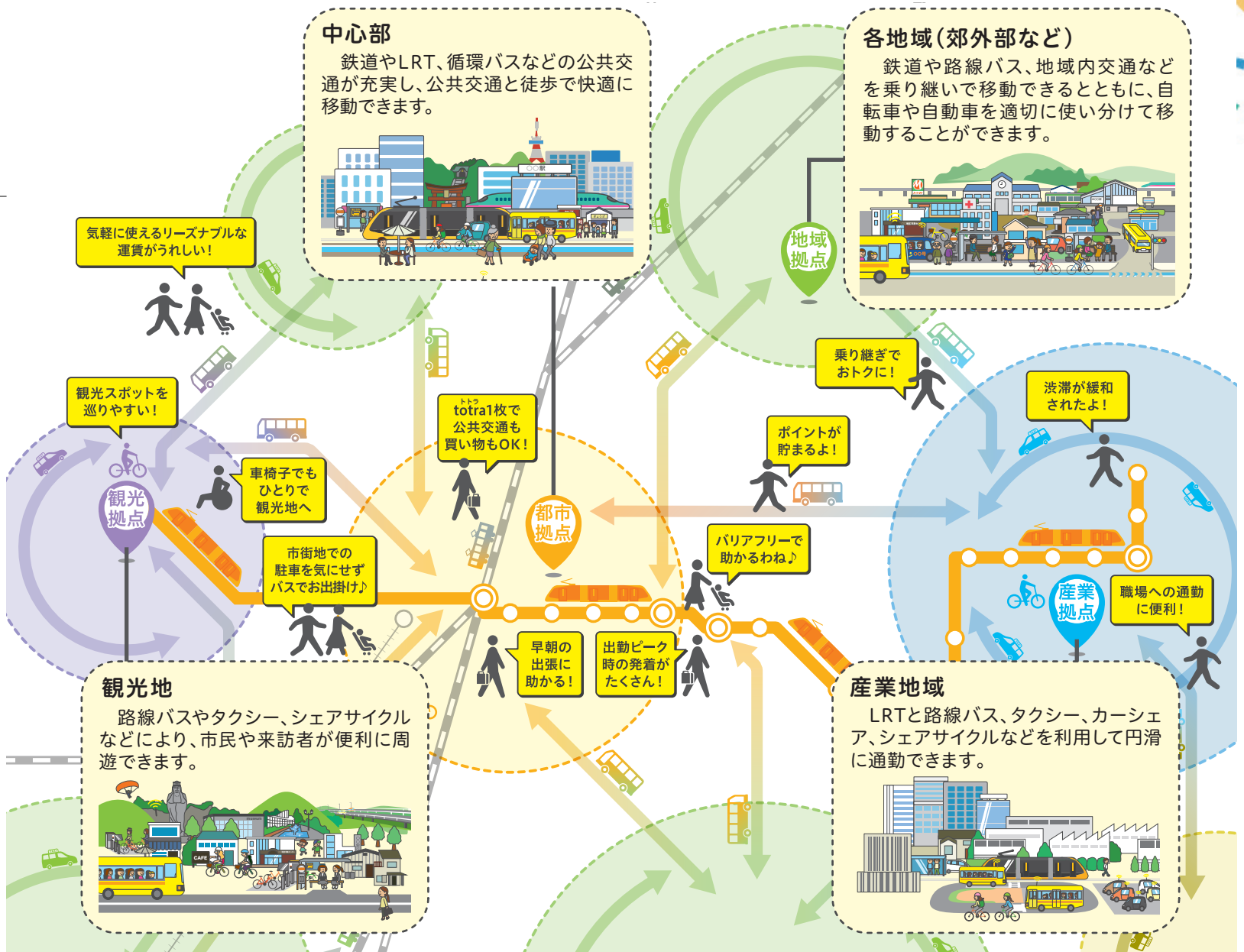
NCCとは

NCCは、誰もが便利で快適に暮らせる、コンパクトなまちが公共交通でつながった、持続的に発展できるまちの姿です。

人口減少や超高齢社会といった将来的な問題により、生活に必要な施設や公共交通の利用者が減るなど不便で住みづらいまちにならないよう、コンパクトなエリアで日常生活に必要な機能が充足でき、市民生活の質や都市の価値・活力を維持・向上できるNCCの実現が必要です。



公共交通でつながる将来のイメージ



変わる！

私たちのライフスタイル

魚の骨のように、公共交通ネットワークの基軸をLRT（背骨）として、LRTに接続するバス路線（小骨）を充実させ、その間を地域内交通などで補うことで、公共交通を利用して、誰もが自由に移動することができるようになります。

それぞれに合わせた使い方で、より快適に気軽にお出掛けを楽しみましょう。

読者の声をお聞かせください

広報うつのみや+は、年に数回編集します。55ページのはがきで、テーマに対するご意見をお寄せください。

広報うつのみや+
変わる！広がる！交通未来都市 宇都宮の公共交通
総合政策部交通政策課

☎(632)2160、FAX(632)5426
✉u2015@city.utsunomiya.tochigi.jp

1032 50



市HP

現

運転がだどイカーがないと移動もできないなあ

通のために早くきかないといないし運転中はでいらいらするし間を意に使えていないなあ

のが大変だわ

LRTを とした公共交通が されると…

スにもスムーズに乗り継るし意とおにもしいな

の公共交通が1のCカーで乗れるからだな

院通いだじなくはおもてようかな

間にだから間のできるよ！

乗ろうよ！ LRT

LRTは、天候や他の交通による渋滞の影響を受けにくいので、時間に正確です。また、夜遅くまで運行する予定のため、飲み会などで夜遅くになっても心配ありません。さらに、自分で運転する必要がないため、動画鑑賞や読書など、移動している時間を自分の時間として活用することができます。

◎LRT開業後のAさんは……

間にでの中の間にができました。す間も利用！



Aさんの金曜日

30 で へ

45 LRTに乗車

ス間は動でリラックス

15

1 00

と！金曜日なのでちりくまで

23 00 LRTに乗車

23 15 で

たっりしんでもスムーズにできました

乗ろうよ！ 地域内交通

地域内交通からLRTやバスに乗り継ぐことで、自宅から目的地まで、自家用車に頼らず移動することができます。日常の通院や買い物に加え、観光地にも行くことができます。また、予約配車システムのサービス開始により、乗り継ぎがよりスムーズにできるようになりました。

◎LRT開業後のBさんは……

公共交通が広がってきたいときにきたいへられるようになりました



Bさんの日曜日

00 地域内交通で

予約 車システム 13 ージ

で 予約！乗りたいLRTの間にわけてに

30 LRTに乗車

10 00 路スで大へ

乗継割引 と上限運賃

12 ージ でお得に

1 00

自分でどこでも るなんて

もっとお したくなります



未来へつながる 「交通未来都市」宇都宮へ

早稲田大学 理工学術院教授
森本 章倫さん

宇都宮大学教授、マサチューセッツ工科大学研究員などを経て、2014年から現職。日本都市計画学会会長、専門は交通計画、都市計画など。

LRTの開業で 変わる街の姿

LRTは県央エリアの街を結び、公共交通の基軸となります。東西を結び基幹公共交通ができることにより、NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）のうちの、東西ネットワークの一部が完成するのです。

さらに、公共交通の基軸となるLRTに接続するバス路線の新設・増便、その間を地域内交通などで補うことで、LRT沿線だけでなく、市内全体の移動が便利になり市民生活でより多くの有効時間が生まれます。LRTの開業は、市民の暮らし、そして宇都宮のまちが大きく変化するきっかけとなるでしょう。

公共交通の発展で広がる 私たちのライフスタイル

公共交通の発展により、生活における移動手段が広がり、自動車でも公共交通でも、利用者それぞれがより便利だと思える交通手段を選択できるようになります。自動車で行けなかった場所に公共交通で行けるようになるなど、若男女問わず、誰もが快適に移動

できる環境が整備されていくので、また、移動環境が整備されると、人の動きが活発になることが期待されます。観光地や街なか賑わうなど、経済の循環や人の出会い、交流の機会が増えることでしょう。

多くの人が公共交通を利用するようになると、渋滞の緩和や排気ガスによる環境汚染問題の解決にも寄与し、宇都宮市が掲げるスーパースマートシティの3つの社会「地域経済循環社会」「地域共生社会」「脱炭素社会」の実現に向けた大きな1歩につながります。

自動車から

公共交通利用への意識転換

自動車より公共交通の利用が少しでも便利に感じられる場面では、積極的に公共交通を利用しましょう。1カ月に1回でも構いません。市民全員が1カ月に1回利用することで、利用率が倍増します。利用率が上がれば、サービス向上のために投資できる額が増え、快適な利用環境が整備されます。それに伴い、さらに利用者が増え便数が増加するなど、利便性が高まるというプラスのスパイラルが完成するのです。

市民の皆さんが公共交通利用へ行動を変化させることで、宇都宮の未来を変えることができます。

未来へつながる

「交通未来都市」宇都宮へ

これまで自動車中心だった街に、公共交通という選択肢が広がり、LRT開業により、沿線や停留場近くに住居を構えるなど、居住地の選択肢も広がります。NCCの魅力は「選択できるまち」であるということです。交通手段も住む場所も選択肢が多様にあり、自分で選ぶことができるまち、それが宇都宮の未来の姿になるのです。

また、既存路線の延伸や改良ではなく、新規にLRTが建設されるのは日本初の事例であり、市内はもとより市外へも新しい都市の未来像を感じさせるなど非常に注目を集めています。

国内ひいては世界で評価される公共交通ネットワークが発展する我がまち宇都宮を誇りに思い、愛着を持ち、誰もが住み続けたいと思えるまちとして成長すること、100年先も持続的に発展し続けられる交通未来都市として、次の世代につながっていくでしょう。